

## 大洗の海で極上の味を採ろう 「観光地引き網」

5月5・14日の2日間、大洗サンビーチ海岸で「観光地引き網」が開催されました。青い海と広いサンビーチ海岸の浜辺で、県内外からたくさんの家族連れなどが地引き網を楽しみました。参加した子供たちは網に掛かった新鮮な魚に興味津々、海鮮炭火焼きも行われ大洗の美味しい魚を堪能していました。



## わくわく科学フェア

5月5日、大洗わくわく科学館でこどもの日わくわく科学フェアが開催されました。

こどもの日にちなんだ体験工作では、折り紙でのカブトづくりや紙玉でっぽうコーナーなどイベント盛りだくさんで、子供から大人まで楽しんでいました。

また、リモコン操作により横から風を受けても前進するヨットに、参加した子供たちは科学の不思議に目を輝かせていました。

## 磯浜小6年 水野浩平さん 「大洗わくわく科学館1日館長を体験」

平成18年度科学技術週間におけるイベントが全国の科学館で実施され、4月23日（日）、大洗わくわく科学館においては、磯浜小学校の水野浩平さん（6年）が「1日科学館長」を体験しました。

委嘱状を手渡された水野さんは、わくわく科学館の飯島館長の案内のもと、館内外巡回や工作教室準備作業など、科学館長の1日の業務を体験し、地域における科学館の役割や展示内容、スタッフの活動について学びました。



## 大洗ロータリークラブがNPO大洗 海の大学へ 「ランディーズ」を寄贈

大洗ロータリークラブが、アウトドア用特殊車いす「ランディーズ」1台と消耗の激しいタイヤ20本を、大洗海の大学に寄贈しました。

寄贈式は、5月20日の大洗海の大学主催の「スポーツカイト交流ふえすた in おおあらい」の開会式において行われ、大洗ロータリークラブの山田会長から大洗海の大学名誉総長の小谷町長に手渡されました。この「ふえすた」は、車いす利用の子どもと利用しない子どもがスポーツカイトなどのスポーツを通して交流する企画で今年で4回目となります。

大洗海の大学では「夏の海水浴監視業務や夏以外のビーチ利用客に有効に使わせていただきます。」と話していました。



## 18年度 サタモン『童神講座』 スタートする！

4月23日（日）大洗町体験活動交流センターに於いて、第1回サタモン『童神講座』が開催され、親子で“クッキー”と“ゼリー”作りに挑戦しました。

チョコチップとクルミ入りクッキーは、素朴な形に焼きあがり、バター風味たっぷり！ 季節のいちごを使ってのゼリーは、見た目も春いっぱいのピンク色で、味も「おいしい！」とみなさん大満足。

親子ふれ合いをしながらのお菓子作りは和気あいあいに進められ、試食会では「クッキー屋さんのクッキーみたい!!」と歓声があがり、体験活動交流センターは、笑顔とクッキーのいい香りに包まれました。

## 車塚古墳を歩きました。

4月29日（祝）、20名が参加して、町内の大切な史跡である車塚古墳を歩きました。

車塚古墳は、今からおよそ1600年前に造られた、この地域で勢力を持っていた人物のお墓と考えられています。上から見た形は、円形をした古墳（円墳）で、直径約95mと全国で3番目に大きな円墳です。

当日は古墳の話聞き、発見されている埴輪を観覧した後、実際に古墳を歩いてみました。参加者からは、「初めて中に入りましたが、大きな古墳であることが分かりました」などの感想が聞かれました。



## 祝町子ども短歌まつり

祝町子ども短歌まつり（大洗しきなみ短歌会主催）が、5月3・4日の2日間、願入寺「華舎」にて開催されました。

テーマは「花」または自由として、短歌を募集したところ、祝町小学校児童より61首の応募があり、花・家族・動物・自然などを詠んだ感動ある作品が会場に展示されました。

### 【優秀賞】

おかあさんげん気な赤ちゃん生んでねパパとわたしはとてもたのしみ

祝町小 2年 大内 梨菜さん

きょうもまた姉弟けんかしていつの間にかになかよしこよし

祝町小 4年 丸山 朋美さん

校庭の桜見上げてはいくよむ私の手にも花びら一つ

祝町小 6年 坪 華和さん

# わが家のアイドル



みやた しほ  
**宮田 汐萌**ちゃん  
こうき  
・**航利**くん

(中宿 2歳・10ヶ月)  
お父さん 謙一 お母さん 郁依  
「ずっと仲良し姉弟でいてね」



あまざわ ゆうき  
**天澤 優紀**ちゃん  
たくみ  
・**拓海**くん

(寺釜6区 4歳・1歳)  
お父さん 和紀 お母さん みゆき  
「ゆうちゃん、たくちゃん!これからパパとママとたくさん思い出作っていこうネ」

# 大洗の四季フォトコンテスト 入選



鯨鯨庖丁式「一刀入魂」 神主 雅央さん



「厳冬の朝」 根本 昭一さん

## ゆっくり健康館 発

### 股関節変形症の克服に向けて



坂本ヤエさん(75歳)

前月に引き続き、ゆっくり健康館でリハビリしている方を紹介します。

2年半前、私は股関節変形症の手術を行いました。股関節に痛みが出た当初は、仕事もしていたので整形外科に行く程度で治療には専念できませんでしたが、手術をしたことを機にそして息子の勧めもあり、ゆっくり健康館でリハビリをすることにしました。お医者さんにも「プールでのリハビリは最高の事。頑張ってください!」と励ましの言葉を頂きました。

リハビリの内容はプールで歩くこと。始めた頃は脚に力が入らなくて水中をまっすぐに歩くことができませんでした。がに股で歩く練習をしたり、プールのレッスンを学んだストレッチャなどを入れながら約1時間水中歩行をし、2年半経った今では歩き方が力強くなり、少し速く歩けるようになりました。使っていた杖も今は使わないで生活できるようになったので、リハビリの成果が十分に出ていると実感しています。

手術で3ヶ月入院した時は脚を固定され、目や耳など体の具合が悪くなった時期もありましたが、プールでリハビリするう

ちに、プールが楽しみの1つになりました。もしプールがなくなってしまうたらどうしよう……と考えることもあり。また、利用されている方みんなが親切で丁寧に接してくれるので、プールは一生続けたいと思っています。

これからもリハビリを続け、自転車に乗ったり、正座ができるくらい回復できたらいいなあと思っています。

「股関節が悪くて家に籠っている人はたくさんいると思います。家に籠っているのは良くありません。是非プールに来て、朝1時間歩いてみて下さい。歩くだけで今よりずっと良くなります。」と、坂本さんと同じような脚を悪くされている方にメッセージをくれました。

リハビリで通う方、そして健康維持や己の目標の為にトレーニングされている方が一緒にになり、たくさんの方がジムやプールを利用してあります。日頃から5分でも10分でも体を動かすこと、そしてそれを継続させて運動の効果を体感してみましよう!

どうだんの新芽もえ立つ庭先に光集めて春立ちにけり

永町六区 鬼澤のぶ子

〔評〕新芽の燃え立つ春の確かさを、しむかりと見つめて詠みあげている。叙景詩として勝れた作品である。「光集めて」と捉えたところが良い。

門口の石菫の花さ揺れつつ卒寿の姉の待ちくるる里

祝町三区 桐原 すみ

〔評〕 在家に住む老いた姉。黄の花を付けたつはぶきの里がよく見えている歌である。

喚声を上げて見あげる大木の濃淡ありて垂る八重藤

寺釜八区 小野瀬保子

〔評〕 七重八重に垂れ咲く藤の大樹は、まさしく景観そのものと言つてよい。

海門橋海岸辺りの流れ速くしてさざ波白し朝の満ち潮

永町一区 秋山まさ子

〔評〕 那珂川の潮の流れはときにはやい。白波立てる河口の景をよく詠んでくる。

花房のさ揺らぎ香る藤棚を子等と見上ぐる夫の命日

前原住宅 堀野 満穂

〔評〕 五月ともなると淡紫色の花穂は見事さを、亡き夫を偲びながら家族とも鑑賞しているのだ。

里山に朧おぼろと桜咲き春を深めてわが視野に充つ

永町十六区 身内 ゆみ

〔評〕 人里の懐かしい山間の桜であろう。淡々と眺められる桜花は限りなく慰めなのだ。

吟行の女らとトレインに乗り合はせ「ネモフィラ」清しき丘仰ぎゆく

祝町一区 佐藤 毅

〔評〕 自然に題材を求めて野外に出かけた時の詩歌。そこにさまざまな出会いが待っている。

端午の節句いかやう忙し柏餅子らに任せて店守るべし

祝町一區 猿田彦太郎

〔評〕 五月五日の柏餅づくりで大忙しなのだ。大きな店舗を息子夫婦に任せて。

海よりの風さやかなるゴルフ場緑一色に包まれ歩む

寺釜九区 三村 住江

〔評〕 常緑の高木である松はとりわけ大洗に相応しい。春の海風も爽やかである。

六十年とも歳月重ね来々卒寿の夫は旅立ち逝けり

永町二区 田山 り奈

〔評〕 卒寿は九十歳。苦果をともしたとし月にはひとりの感慨込めるものがありであろう。

沖はるか夕照る海に白き波立てつつ船の遠ざかりゆく

永町四区 川上 ひさ

〔評〕 水平線近くであろう沖合をゆく船が見えるというのだ。多分航路の船であろう。

前宣伝ほどの出来栄えなきもののわが手造りの草餅の味

新町六区 関根 秀子

〔評〕 三月三日は草餅。蓬を入れて作る手作りというのも次第に見られなくなつてゆくのだろうか。

「おはよう」と応えてくれる家族いて明るい朝に気力わきくる

永町一区 高崎夫左江

〔評〕 まず一日の始まりは朝から。家族の中が明るいとこののが何と言つても大事。

昨夜の雨にゆらぐあやめの傾きて朝の日差しに眩しく咲けり

新町十区 打田 照子

〔評〕 一夜の雨に打たれたあやめが、健気にも傾きながら咲いているというのだ。

食卓の嫁の求めし初鯉家族揃ひて夕餉に食ぶる

祝町十区 梶尾 勝吉

〔評〕 初鯉といえは春早く走りのカツオとして誰にも喜ばれる。一家団らんの食卓である。

温もれる庭にて妻は竹の子の皮むきおりぬ夕餉のための

蔵前三区 鴨川 靖

〔評〕 筍も同様春に限られる。あの荒っぽい皮を接ぎ取つてゆく時の香りは格別。

無造作に折りて浮べし浴槽の菖蒲ゆらぎて香りただよう

永町六区 笹目 孝子

〔評〕 端午の節句菖蒲湯は我々日本人の心根を深くとらえて止まないものがある。作者のしみじみとした心の表れが一首全体にただよっている。

ぼくとわたしの

ちびっ子ギャラリー

第一保育所うめ組

「メガネとヒゲで大変身!!」



# 5th Anniversary アイドルコンテスト

～あなたが選ぶお気に入り？～

今年もアイドルコンテストを開催いたします。このコンテストは、水族館の人気者8名が“アイドル選挙”に出馬し、皆様の清き一票により水族館のアイドルNo.1が決定するものです。ただし、この投票の資格を有するのは、大人ではなく、20歳未満のお客様のみです。

また、投票していただいた有権者の中から抽選で水族館のオリジナル・グッズがプレゼントされます。

ぜひ、皆さま投票所に足を運んで下さいね。お待ちしております。

## ■候補者

- ①マンボウ            ②カクレクマノミ、
- ③アオウミガメ    ④ウナギ、
- ⑤キアンコウ       ⑥ニセゴイシウツボ
- ⑦トラフザメ       ⑧アユ

## ■開催期間

平成18年6月1日(木)～  
6月30日(金) 1ヶ月間

## ■有権者

20歳未満のお客様  
※来館されたお客様のみが投票できます。

## ■投票所

企画展示室 入口(4階)



## 〔入館料〕

種別	個人	団体	学校特割
大人	1,800円	1,400円	
小中学生	900円	700円	600円
幼児	300円	250円	200円

- ・料金は消費税が含まれています。
- ・団体は20人以上です。
- ・幼児は3歳以上です。
- ・学校特割とは、保育所、幼稚園、小・中学校の学校行事として利用する場合です。

〔営業時間〕9:00～17:00 ※最終入館 16:00

〔休館日〕6月26日(月)・27日(火)



## アクアワールド

茨城県大洗水族館

<http://www.aquaworld-oarai.com>

TEL 029-267-5151

## より深い絆を確かめて再会のときへ

5月22日(月)～24日(水)の3日間、虹の友好都市締結のため大洗町に滞在していた、ニーショーピン市及びスタズビック社からの訪問者10名が、役場庁舎前にて町職員らに見送られました。

小谷町長から「今回の締結をうけ、より深い絆を確認することができました。わが町の青少年がお互いの国を行き来し、未来を担う子供たちが大きな可能性に近づく機会が生まれるでしょう。」と挨拶し、再会に向けてのしばしのお別れを惜しましました。

